

第2回山武市まち・ひと・しごと創生戦略会議 会議録

日時：令和6年12月20日（金）

14時00分から15時10分

場所：山武市役所第5会議室（新館3階）

1. 開 会
2. 座長あいさつ
3. 議 題
 - (1)（仮称）第3期山武市地方創生総合戦略について
 - (2)（仮称）第3期山武市地方創生総合戦略-人口ビジョン-について
 - (3)（仮称）第3期山武市地方創生総合戦略-本文-について
4. その他
5. 閉 会

○会議資料（事前送付）

- ・ 第2回山武市まち・ひと・しごと創生戦略会議 次第
- ・ 【資料1】（仮称）第3期山武市地方創生総合戦略【変更点概要】
- ・ 【資料2】（仮称）第3期山武市地方創生総合戦略【概要版】
- ・ 【資料3】（仮称）第3期山武市地方創生総合戦略-人口ビジョン-
- ・ 【資料4】（仮称）第3期山武市地方創生総合戦略-本文-
- ・ 【資料5】（仮称）第3期山武市地方創生総合戦略と第3次山武市総合計画の関係性
- ・ 【資料6】数値目標及びKPIにおける数値設定資料

<当日配布>

- ・【当日配布資料】第2回山武市まち・ひと・しごと創生戦略会議 座席表
- ・【差し替え版】【資料2】（仮称）第3期山武市地方創生総合戦略【概要版】
- ・【差し替え版】【資料3】（仮称）第3期山武市地方創生総合戦略-人口ビジョン-
- ・【差し替え版】【資料4】（仮称）第3期山武市地方創生総合戦略-本文-
- ・【差し替え版】【資料6】数値目標及びKPIにおける数値設定資料

○会議経緯（14:00～15:10）

対応	内容
事務局	<p>【1. 開 会】</p> <p>それでは定刻になりましたので、ただいまより、令和6年度第2回山武市まち・ひと・しごと創生戦略会議を開催させていただきます。</p> <p>本日は、お忙しい中ご出席いただきまして誠にありがとうございます。</p> <p>本日の会議ですが、約1時間 程度を予定しております。</p> <p>進めさせていただく前に、本日の出欠状況をご報告します。</p> <p>本日は、委員総数15名に対し、9名の方にご出席をいただいております。</p> <p>山武市まち・ひと・しごと創生戦略会議設置要綱第5条第2項に基づき、出席委員が過半数を超えておりますので、会議は成立することをご報告いたします。</p> <p>それでは、お手元でございます次第に従いまして進めさせていただきます。</p>
事務局	<p>【2. 座長あいさつ】</p> <p>それでは、次第の2「座長あいさつ」です。上大川座長よろしくお願いたします。</p>
上大川座長	<p>皆さま、こんにちは。上大川でございます。本日は年末のご多忙の中、まち・ひと・しごと創生戦略会議にお越しいただきまして、ありがとうございます。</p> <p>8月に実施いたしました会議では、現行の第2期山武市まち・ひと・しごと創生総合戦略に係る進捗管理に関する会議でございました。本日は、当市の地方創生に係る次期計画の策定に関して検討するため、お集まりいただいたところでございます。</p> <p>さて、国政の状況をみますと、先般、石破政権が発足し、新たに「地方創生2.0」と銘打ち、「新しい地方経済・生活環境創生本部」が設置され、地方創生への取組はさらに加速していくと考えております。</p> <p>本日は、次期計画の策定に向け、「産官学金労言」の、様々な視点をもつ、委員の皆様の専門分野の知見を活かし、より良い地域づくりに向けた一歩となるよう、検討ができればと思います。</p> <p>本日は、どうぞよろしくお願いたします。</p>

対応	内容
事務局	ありがとうございました。
事務局	<p>【3. 議 題】</p> <p>続きまして次第の3「議題」に入らせていただきます。</p> <p>要綱第5条第1項の規定により、この後の議事につきましては、上大川座長にお願いしたいと存じます。</p> <p>それでは、上大川座長、今後の議事をよろしくお願いします。</p>
上大川座長	<p>【3. 議 題】</p> <p>議長を務めさせていただきます、上大川です。よろしくお願いいたします。</p>
上大川座長	<p>【3. 議題：(1) (仮称) 第3期山武市地方創生総合戦略について】</p> <p>では、議題「(1) (仮称) 第3期山武市地方創生総合戦略について」です。事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>はい。説明に入る前にまずは、本日、机上で配布させていただきました資料についてご説明いたします。委員の皆様方には、事前に会議資料を送付させていただきましたが、同時並行で担当課と数値目標等の確認、修正を実施したことで、一部資料内容に修正が生じております。</p> <p>本日机上で、修正後の資料2、資料3、資料4、資料6を配付させていただいております。お手数おかけしますが、差し替えの方、よろしくお願いいたします。</p> <p>それでは、説明に入らせていただきます。【資料1】、変更点概要と記載された資料をご覧ください。今回の策定にあたり、現行の第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略からの主な変更内容をまとめたものになります。</p> <p>総合戦略は「人口ビジョン」と「総合戦略-本文-」の2つに分かれており、まずは人口ビジョンについてご説明いたします。</p> <p>人口ビジョンは当市の人口の現状分析及び、将来人口の推計などを記載したのものになります。</p> <p>第2期から第3期での主な変更点として、1点目は対象期間を5か年更新した点です。</p>

対応	内容
事務局	<p>続いて2点目としては、記載されている将来展望人口について、現実的な数値として、4パターン作成いたしました。グラフ等につきましては、後程詳細な人口ビジョンにてお示しいたします。</p> <p>パターン①は、第2期と同様に、国立社会保障・人口問題研究所が公表しているデータを基に再計算を行ったものになります。</p> <p>パターン②についても、第2期と同様に、当市の合計特殊出生率が上昇する場合の推計ではございますが、第2期の時点では、人口維持ができる水準である2.07まで上昇する仮定で推計を作成しておりましたが、当市のみならず、千葉県や全国においても近年1.5を上回ったことがなく、非現実的であると考え、国立社会保障・人口問題研究所公表資料における「出生率中位仮定」である、合計特殊出生率1.36まで上昇すると仮定し、推計を作成いたしました。</p> <p>パターン③は社会移動が改善した場合の推計でございます。第2期では、合計特殊出生率の上昇に加え、社会移動が改善されるとして推計を作成しておりましたが、これを分割し、社会移動のみが改善したと仮定し推計を作成いたしました。</p> <p>また、条件については、第2期と同様、転入は倍増し、転出は半減すると仮定しております。当市では近年外国人の転入が増加していることや、成田空港拡張に伴う就業者の増加等が考えられます。</p> <p>パターン④は第2期時点におけるパターン③と同様に、合計特殊出生率の上昇及び、社会移動の改善が同時に起こると仮定し作成いたしました。各パターンにおける数値詳細は後程グラフを交え、ご説明いたします。</p> <p>資料裏面に移り、第3期地方創生総合戦略-本文-の主な改訂内容といたしまして、従来の第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略を発展させ、山武市総合計画との整合性や、千葉県の計画である、「第3期千葉県地方創生総合戦略」、国の計画である「デジタル田園都市国家構想総合戦略」を勘案し作成いたしました。</p> <p>また、タイトルについて、千葉県と合わせる形で「(仮称)第3期山武市地方創生総合戦略」と変更いたしました。</p> <p>次点では、対象期間を新たに令和7年度から令和11年度の5か年と設定いたしました。</p>

対応	内容
事務局	<p>続いて、各基本目標及び、その中の具体的な施策を再編し、大きく変更しております。従来の第2期ではオリンピック、パラリンピックに関する内容や、英語教育など、一部に絞った形で策定されておりましたが、企業版ふるさと納税のニーズの拡大や、国の交付金メニューの増加等もあり、幅広く読み取ることができるよう、第3次山武市総合計画の中から多くの項目を追加しております。</p> <p>第3次山武市総合計画との関係性について併せてご説明させていただきたく、別添の【資料5】「第3次山武市総合計画との関係性」と書かれた資料をご覧ください。</p> <p>基本目標1は、第2期で記載されていたオリパラについては事業終了により記載なしとし、第2期における基本目標1及び4を合わせ、地域経済、地域の魅力として作成しております。</p> <p>基本目標2は、「結婚、子育て、教育」として新たに基本目標を作成いたしました。結婚や子育てについては、第2期では基本目標3「医療、福祉」中に含まれておりましたが、地方創生の中では、人口ビジョンを踏まえ、人口減少を大きな課題のひとつとして取り扱っているため、特出しし、基本目標といたしました。</p> <p>また、教育に関しては、第2期では英語教育に関する内容に特化しておりましたが、第3期では学校教育全般を含めるよう作成いたしました。</p> <p>基本目標3は、第2期における基本目標3を発展させ、「医療、福祉」に加え、生涯活躍や、多文化共生等を追加し、「医療、福祉、文化」として作成いたしました。</p> <p>基本目標4は、第2期までは含まれていなかった第3次山武市総合計画における政策1及び、政策2の分野を追加し、防災や道路等の都市基盤や、生活環境等の項目を新たに作成いたしました。</p> <p>説明は以上になります。</p>

対応	内容
上大川座長	<p>(2) (仮称) 第3期山武市地方創生総合戦略-人口ビジョン-について</p> <p>引き続き、議題「(2) (仮称) 第3期山武市地方創生総合戦略-人口ビジョン-について」説明していただき、その後、ご意見等を共有したいと思います。</p> <p>では、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>【資料3】と記載されたホッチキス止めの資料、人口ビジョンをご覧ください。主な内容についてデータを交え、改めてご説明いたします。</p> <p>それではまず、資料4ページをご覧ください。当市の人口は、最新の国勢調査である令和2年時点では、48,444人となっており、減少傾向にあります。また、世帯数については微増傾向にあるため、1世帯あたりの人数は減少傾向となっております。</p> <p>年齢3区分別人口は年少人口割合が10%を下回り、老年人口割合は増加傾向にあります。</p> <p>続いて、資料6ページに移り、出生数と死亡数の図になります。当市は死亡数が出生数よりも大きい、「自然減」と呼ばれる状態が続いており、この状況については今後も継続すると考えられます。</p> <p>また、資料7ページでは全国や千葉県と比較した合計特殊出生率を掲載しており、令和5年時点では、当市の合計特殊出生率は0.84であり、全国や千葉県と比較して低い状況が続いております。</p> <p>資料8ページに移り、転入数と転出数の図になります。転入数より転出数が大きい「社会減」と呼ばれる状態が続いておりましたが、近年は転じ、転入数の方が大きい、「社会増」と呼ばれる状態となっております。</p> <p>資料12ページへ飛びまして、当市における外国人人口の推移となります。当市の外国人人口は増加傾向であり、約半数は山武地域に居住しております。</p> <p>資料13ページでは国籍別割合を掲載しております。スリランカ国籍の方が43.2%であり、国全体や千葉県と比較して突出しており、当市の特徴であると考えられます。</p> <p>資料14ページへ飛びまして、産業別就業者数になります。就業者数としては、第3次産業が一番大きいものの、就業者構成比としては、第1次産業が全国や千葉県と比較して大きい水準にあります。</p>

対応	内容
事務局	<p>資料 18 ページに飛びまして、当市における観光入込客数の推移になります。近年 200 万人ほどで推移していましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、一時 136 万人程度まで落ち込み、現在は回復途中にあると思われま</p> <p>資料 19 ページへ移り、近隣市町と比較した、成田国際空港における従業者数になります。令和 5 年の調査結果では、当市は 478 人であり、栄町や多古町と近い数値となっております。</p> <p>資料 21 ページへ移ります。こちらのグラフは【資料 1】にて、パターン①と説明いたしました、国立社会保障・人口問題研究所が公表しているデータに基づき再計算を行った、当市の人口推計になります。</p> <p>この推計では、令和 52 (2070) 年に当市の人口は 15,377 人となり、令和 2 年国勢調査の数値である、48,444 人から約 68%減少する推計になっております。</p> <p>総人口については、第 2 期時点の推計よりも増加しているものの、赤■で記載されております、年少人口については、第 2 期の推計より減少しております。</p> <p>資料 23 ページに移り、高齢化率の推計になります。当市の推計は令和 27 (2045) 年に 50%を上回り、令和 52 (2070) 年にはおよそ 60%になる見込みです。</p> <p>資料 24 ページ、25 ページは、旧町村単位の各地域における人口推計を掲載しております。</p> <p>資料 32 ページに飛びまして、各パターン別の人口推計になります。</p> <p>パターン①については、先ほど説明いたしました推計と同様のものであり、国立社会保障・人口問題研究所より公表されたデータを基に再計算しております。</p> <p>パターン②については、合計特殊出生率が上昇する場合の推計になります。現行の第 2 期まち・ひと・しごと創生総合戦略人口ビジョンでは、合計特殊出生率が人口を維持できる水準である、2.07 まで上昇する推計となっておりますが、全国や千葉県、当市でも届いたことがなく、非現実的であると考えられます。</p> <p>そこで、国立社会保障・人口問題研究所公表資料における「出生率中位仮定」では、合計特殊出生率 1.36 と計算されているため、その数値と合わせ、当市の合計特殊出生率が 1.36 に上昇すると仮定しており、より現実的な数値として推計を作成しております。</p>

対応	内容
事務局	<p>パターン③については、合計特殊出生率については現状維持であり、転入転出である、社会増が増加する場合の推計となっております。20代～40代において、転入数は倍増、転出数は半減すると仮定し、推計を作成しております。</p> <p>パターン④については、パターン②及びパターン③が同時に起こった場合の推計となっております。</p> <p>人口ビジョンについては以上です。</p>
上大川座長	委員の皆様方からのご意見・ご質問に移らせていただきます。
田中委員	国立社会保障・人口問題研究所の推計がいつ時点のものか、という点及び、どのくらいのスパンで推計が更新されていくのか、の2点お伺いします。
事務局	<p>国立社会保障・人口問題研究所では、令和2年国勢調査データを基に、各市町村における人口推計を作成しており、令和6年6月頃に発表されております。</p> <p>また、同研究所の人口推計の更新ペースとしては、国勢調査ベースである、5年に一度更新されております。</p>
上大川座長	<p>(3) (仮称) 第3期山武市地方創生総合戦略-本文-について</p> <p>続きまして、議題「(3) (仮称) 第3期山武市地方創生総合戦略-本文-について」です。</p> <p>同様に、事務局からの説明の後、委員の皆様方からのご意見・ご質問を受ける形で、進めていきたいと思っております。</p> <p>では、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>続いてのホッチキス資料である、【資料4】、総合戦略になります。</p> <p>まず、資料表紙について、当初サブタイトルとして千葉県の総合戦略と同様に「デジタル田園都市国家構想総合戦略」をサブタイトルとして入れる形を検討しておりましたが、座長あいさつでもありました通り、国の動向が変化したことにより、サブタイトルが必要かどうかも含めて、改めて検討中でございます。</p>

対応	内容
事務局	<p>内容に入りまして、資料 2 ページ、新たに「(4) 地方創生におけるデジタルの活用」を追記しております。</p> <p>国のデジタル田園都市国家構想総合戦略は今後変更される可能性があります。今後の人口減少や、それに伴う職員数の減少、これらの課題に対処していくにはデジタルの力を活用する必要があるため、新たに記載しております。</p> <p>続いて資料 3 ページになります。目指すべき理想像（地域ビジョン）である、「海と緑、人が集い、住まう誇りがもてるまち 山武」の達成に向け、4 つの基本目標を立て、全体を一貫する形で「デジタルの力の活用」について盛り込んでいます。</p> <p>各基本目標及び、その中の具体的な施策を説明いたします。それぞれ「数値目標」や K P I と呼ばれる「重要業績評価指標」が設定されており、各指標は、令和 5 年実績値である基準値と、計画終期である令和 11 年時点の目標値を設定しております。また、目標値は、当市の最上位計画である、第 3 次山武市総合計画と整合性をとり、目標値を設定しております。</p> <p>それでは、資料 5 ページ、基本目標 1 になります。基本目標 1 では、「地域経済の活性化と魅力あるまちの創生」を掲げ、地域経済や、地域の魅力の向上が主な内容となっており、数値目標を「黒字化している事業所の割合」、「転入転出者数」を設定しました。</p> <p>続いて、資料 6 ページ、基本目標 1 の具体的な施策である、施策 1-1 は「地域経済を担う力強い産業の確立」を掲げ、K P I として、「農業所得」、「従業員一人当たりの製造品出荷額」、「成田空港内で働く市内従業者数」を設定しました。</p> <p>資料 7 ページ、施策 1-2 は「人の流れを生む魅力ある地域の創造」を掲げ、K P I として「年間観光客入込数」、「ふるさと納税寄附金額」を設定しました。</p> <p>資料 8 ページ、基本目標 2 になります。「子育てがしやすいまちの創生」を掲げ、結婚や子育て支援、教育が主な内容となっており、数値目標を「出生者数」、「学校生活に満足している児童（生徒）の割合」を設定しました。</p> <p>資料 9 ページ、施策 2-1 は「結婚・出産・子育ての希望をかなえる環境整備」を掲げ、K P I として「幼稚園・保育所・こども園の利用定員充足率」、「結婚する意欲のある独身者の割合」を設定しました。</p>

対応	内容
事務局	<p>資料 10 ページ、施策 2-2 は、「未来を担う子どもの育成を支えるまちづくり」を掲げ、KPI として、「中学校 3 年生の CEFRA1 レベル相当（英語検定 3 級程度）以上の生徒の割合」、「朝食を毎日食べている児童・生徒の割合」を設定しました。</p> <p>CEFRA1 レベルは、英語検定 3 級程度の実力であり、本指標については文科省の第 4 期教育振興基本計画と合わせた形となります。</p> <p>資料 11 ページ、基本目標 3 では、「誰もが生きがいを持って活躍できるまちの創生」を掲げ、第 2 期山武市まち・ひと・しごと創生総合戦略で基本目標 3 となっていた、医療・福祉に加え、文化活動などの充実が主な内容となっております。数値目標を「人口 1,000 人当たりの 15 歳から 64 歳までの病気等での死亡率」、「市民活動に参加している市民の割合」と設定しました。</p> <p>資料 12 ページ、施策 3-1 は、「健康を保ちながら生活できるまちづくり」を掲げ、KPI として、「生活習慣病死亡率」、「がん検診を年 1 回受けている市民の割合」を設定しました。</p> <p>資料 13 ページ、施策 3-2 は、「誰もが活躍できる社会の実現」を掲げ、KPI として、「介護認定を受けずに生活している 65 歳から 74 歳までの高齢者の割合」、「福祉活動の市民活動団体の加入数」と設定しました。</p> <p>資料 14 ページ、施策 3-3 は、「心身ともに豊かな暮らしができるまちづくり」を掲げ、KPI として「生涯学習に取り組んでいる市民の割合」、「スポーツ活動に親しむ市民の割合」を設定しました。</p> <p>資料 15 ページ、基本目標 4 では、「安心安全で快適なまちの創生」を掲げ、第 2 期山武市まち・ひと・しごと創生総合戦略では記載されていなかった都市基盤の整備や、防災、生活環境に関することが主な内容となっております。数値目標を「市内公共交通利用者数」、「人口 1,000 人当たりの交通事故発生件数」と設定しました。</p> <p>資料 16 ページ、施策 4-1 は、「快適で暮らしやすいまちづくり」を掲げ、KPI として、「都市施設の満足度」、「成田空港方面への年間バス利用者数」、「自主防災組織数」を設定しました。</p>

対応	内容
事務局	<p>資料 17 ページ、施策 4-2 は、「安心安全に暮らせる環境の整備」を掲げ、「生活環境に関する苦情件数」、「山武市の温室効果ガス排出量」、「人口 1,000 人当たりの刑法犯認知件数」を設定しました。</p> <p>説明は以上となります。</p>
上大川座長	<p>では、委員の皆様方からのご意見・ご質問に移らせていただきます。ご意見・ご質問がございましたら、挙手の上、ご発言をお願いします。</p>
森委員	<p>【資料 4】16 ページ、「都市施設の満足度」では、基準値と目標値が共に 57.0%と設定されています。特別高い数値ではないため、目標値をもう少し上げるのはいかがでしょうか。</p>
事務局	<p>本指標の設定について、指標の担当課と協議したところ、都市施設の維持管理に努める点及び、第 3 次山武市総合計画においても現状維持がめざそう値として設定されている点より、総合戦略においても現状維持を目標値として設定しました。</p>
森委員	<p>資料 17 ページにおける「生活環境に関する苦情件数」についても同様に現状維持ということでしょうか。</p>
事務局	<p>本指標については、平成 30 年から令和 6 年まで、およそ 200 件から 270 件程度で推移しており、第 3 次山武市総合計画と条件を揃え、現状維持と設定しました。</p>
森委員	<p>ちなみに、「生活環境に関する苦情相談」はどこに相談したら良いでしょうか。</p>
事務局	<p>建設環境部環境保全課が担当部署になっております。</p>

対応	内容
上大川座長	<p>第3次山武市総合計画を勘案という話がありましたが、令和8年度までが総合計画の計画期間であり、(仮称)第3期山武市地方創生総合戦略は計画期間が令和11年度までとなっているため、それらの計画期間のずれは、どのように勘案しましたか。</p>
事務局	<p>全体的な考え方として、第3次山武市総合計画において向上を狙っている指標については、その後の期間(令和9~11年度)も向上するよう設定し、総合計画において現状維持を目標としている指標については、同様に現状維持と設定しております。</p>
並木委員	<p>2点質問です。</p> <p>1点目は、資料4の17ページ、「生活環境に関する苦情件数」に関しまして、山武市社会福祉協議会では「心配ごと相談」を実施しており、身近な困りごと相談を受けております。その中で、市にも連絡した方が良いと判断した件については、随時連絡をしております。</p> <p>そのような社会福祉協議会での相談や、それをきっかけとした市への相談も含めれば数値は増えると思われそうですがいかがでしょうか。</p> <p>2点目は、本日差し替えのあった資料のうち、資料3は事前に送付されたものと、本日配付されたもので、どう変更されましたか。</p>
事務局	<p>1点目について、本指標は当市の環境保全課にて受けました、公害苦情の件数を数値としております。そのため、本指標に関しては生活相談等の数は含まれてはいません。</p> <p>2点目について、資料31ページ、「将来展望人口の導出」にてパターン③中、「転入の増加及び転出の抑制」を「転入の増加(倍増)及び転出の抑制(半減)」と具体的な数値を追記いたしました。</p>
田中委員	<p>第2期から第3期にかけて、数値目標やKPIはどのくらい変更となっていますか。</p>

対応	内容
事務局	<p>資料 6 にて、各指標の取得方法や目標設定理由を記載しているため、併せてご覧ください。</p> <p>基本目標 1 は、第 2 期における基本目標 1 及び 4 を再編したものであり、いくつか同じ指標を使用しております。</p> <p>基本目標 1 数値目標 「黒字化している事業所の割合」 新規 「転入転出者数」 継続</p> <p>施策 1-1 KPI 「農業所得」 継続 「従業員一人当たりの製造品出荷額」 継続 ただし、本指標については、数値出所の統計調査が廃止されたため、取得方法を変更しております。 「成田空港で働く市内従業員数」 継続</p> <p>施策 1-2 KPI 「年間観光客入込数」 継続 「ふるさと納税寄附金額」 新規 第 2 期では、「ふるさと納税寄附件数」が指標となっておりますが、より実態に近い寄附金額を指標として設定しました。</p> <p>基本目標 2、3、4 はすべて新規指標ではありますが、第 2 期において類似指標をとっていたものについて紹介いたします。</p> <p>基本目標 2 数値目標 「出生者数」について、第 2 期では年少人口も合わせた数を指標としておりましたが、第 3 期では出生者数のみと設定しております。</p> <p>施策 2-2 KPI 「中学校 3 年生の CEF R A1 レベル相当（英語検定 3 級程度）以上の生徒の割合」について、第 2 期では「中学校卒業時に英語検定 3 級以上を取得している生徒の割合」を指標としておりましたが、文部科学省の第 4 次教育振興基本計画における指標と合わせる形に変更となっております。</p>

対応	内容
森委員	<p>資料6 ページ「成田空港内で働く市内従業員数」について、計画通り進めば、2029 年3月末までに成田空港のC滑走路及び、B滑走路の延伸が完成し、機能強化に伴い従業員数も増えることが見込まれるため、もう少し目標値を高く設定することができるのかと思います。</p>
事務局	<p>本指標における目標値の設定について、数値出所として、成田国際空港(株)が公表している資料を基にしておりますが、基準値となっている数値は令和4年の調査結果であり、コロナ禍の影響により減少している状況です。</p> <p>今後、空港の機能強化に伴い、増加は見込まれますが、具体的にどの程度増加するか見込むことが難しい点が現状でございます。</p> <p>コロナ禍前は600人程度の数値であったことから、それを上回る数値として、第3次山武市総合計画では700人とめざそう値を設定し、本指標についても併せて700人と設定いたしました。</p> <p>ご意見ありがとうございます。担当課とも改めて検討させていただきます。</p>
上大川座長	<p>本指標の数値が上振れしていくことが重要だと思うため、この数値を超えることができるように進めていきたいと考えております。</p>
諏訪委員	<p>同じく、「成田空港内で働く市内従業員数」の目標値が低いのではないかと思います。成田空港が身近にあるという立地を活かして、次世代の方たちが空港の仕事をもっと学ぶ機会があると良いのかと思います。</p> <p>また、語学力を強化する英語教育や、空港とのシャトルバスなど、今後も強化していく必要があると思います。</p>

対応	内容
事務局	<p>ご意見ありがとうございます。</p> <p>現在運行している空港シャトルバスについて、松尾駅との連携など、利用しやすさという点も、更に重視していく必要があると考えております。</p> <p>また、県内の高校生を対象として、成田空港活用協議会と連携した講座なども実施しております。</p> <p>そのような取組を通して、成田空港に興味を持ってもらうことが大切だと考えております。</p> <p>その他、本市では、千葉商科大学と連携協定を締結し、地域振興に取り組んでおります。このような取組をきっかけにして地域への就職につながると定住の促進等にもつながるため、このような努力も必要だと考えております。</p> <p>今後は、大学や成田空港関連の団体等との連携を強化していく必要があると考えております。</p>
上大川座長	<p>ここの数値を増やしていかなければいけないという点が行政のミッションとして考えています。そのためにも、今後は更に学校とも連携し、人材育成に努めていきたいと考えています。</p>
成川委員	<p>人材育成という点について、成東高校では進学者が多く、卒業後多くの生徒が出て行ってしまいます。そこで本校では今年から、将来地元で教員を目指してくれる生徒向けの人材育成を推進し、地元の小中学校さんからも歓迎されています。このような形で今後も協力できればと考えております。</p> <p>また、空港関係の点では、私は昨年度まで多古高校におり、このような会議や、学校運営協議会など様々な会議に出席しましたが、必ずNAAの方が所属しているほど、空港関係施策に注力していました。</p> <p>その他、地元の小中学校や高校の児童・生徒を空港見学に連れていく等もありました。</p> <p>山武市でも、空港と学校の連携を通し、空港への就職につながる取組の実施も良いのかと思います。</p>

対応	内容
鈴木委員	<p>観光に関わる指標として、資料 7 ページの「年間観光客入込数」において、目標値が約 230 万人となっており、基準値から 50 万人以上の増加と設定されています。</p> <p>自治体側としては、どのような要因で増えると思込んでいますか。</p>
事務局	<p>まずは目標値の設定根拠から説明いたします。千葉県観光入込調査報告書によると、当市の年間観光客入込数は 200 万人程度で推移しております。その中で、合併後最大であった、平成 20 年の数値を目標値として設定いたしました。</p> <p>近年、コロナ禍の影響により、本数値は大きく減少していましたが、現在、徐々に回復傾向にあります。今後コロナ禍前に戻ることにより、200 万人程度まで回復し、市の周知広報施策により、過去最大まで伸ばしたいと考えております。</p>
鈴木委員	<p>現在、コロナ禍からの回復途上にはありますが、海水浴客の入込数については、昨年と同じ規模であり、猛暑の影響もあり、今後更に増える要因がないのではと感じています。</p> <p>また、イチゴに関しても、資材等の必要な投資が大きく、新規就農もなかなか参入しづらい面もあると思われます。</p> <p>その他、蓮沼海浜公園の再開発により、観光客の増加という点についても令和 11 年度までには難しいのかとも思います。</p> <p>観光協会としては、増加を狙っていきたいと考えていますが、何か呼び水のようなものがあればとも思うため、今後観光施策についても練り直す必要もあると思います。</p>
上大川座長	<p>このあたりの地域については、空港に着いた観光客が素通りして別のところに行ってしまうという点も大きな課題だと思います。</p> <p>着いたときに寄ってもらう、帰り際、1 泊でも半日でも寄ってもらうような呼び込みなどの取組も、今後重要なファクターになると思います。</p> <p>今後も、いかに観光客を増やすか、行政と関係団体が共に考えていければと思います。</p>

対応	内容
関委員	<p>山武市の公共交通に関して、買い物等の日常生活で、乗合タクシーの予約が取りづらいという話を多く耳にしますが、どのような状況でしょうか。</p>
事務局	<p>乗合タクシーについては、最近まで使用していましたシステムが、予約が取りづらいという声が多くありました。</p> <p>そこで、今年の6月から、AIを活用した新たな予約システムを導入し、より効率的な配車等を行うことで、以前よりも予約が取りやすくなったのではないかと思います。</p>
上大川座長	<p>当市の乗合タクシーは、他の自治体に先駆けて実施し始め、制度としても充実した仕組みになっていると思います。周知とともに、利用者数を伸ばしていくことも、より充実させていくのに必要なことと考えております。</p>
坂本委員	<p>支店が松尾駅付近にあるため、今後の松尾駅、松尾地域の展望について、どうお考えでしょうか。</p>
事務局	<p>令和4年4月より、旧松尾町地域が過疎地域として指定されております。市では、過疎地域持続的発展計画を策定し、松尾地域の構想を作成しました。</p> <p>また、今年の4月より、企画政策課内に地域構想推進係を設置し、成田空港の機能強化に伴う企業誘致や、松尾駅の利便性向上、空き公共施設の利活用等を通して、松尾地域の活性化を推進しております。</p>
上大川座長	<p>では、最後となりますが、委員の皆様方から何かございましたら、挙手の上、ご発言ください。</p> <p>他にご意見がないようでしたら、本日の一切の議事が終了しましたので、ここで議長の任を解かさせていただきます。</p> <p>ご協力ありがとうございました。</p>

対応	内容
事務局	<p>【4. その他】</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>最後に、事務局から委員の皆様に連絡事項がございます。</p>
事務局	<p>《4. その他 連絡事項》</p> <p>本日はご出席いただきありがとうございました。</p> <p>（仮称）第3期山武市地方創生総合戦略の策定に係るスケジュールについて、ご連絡いたします。</p> <p>本日委員の皆様より頂戴いたしましたご意見を基に、内容の修正等を内部にて検討いたします。</p> <p>その後、年明け以降、パブリックコメント等を実施させていただく予定となっております。</p> <p>第3回創生戦略会議については、実施するか現段階では未定ではございますが、実施する際は、改めて通知等を送付させていただければと考えておりますので、ご承知おき願います。</p> <p>事務局からは以上となります。</p>
事務局	<p>【5. 閉会】</p> <p>以上をもちまして、令和6年度第2回山武市まち・ひと・しごと創生戦略会議を閉会いたします。</p> <p>ありがとうございました。</p>

(以上)